

From Malaysia to Tottori, Japan

Terima Kasih!!



No. 02

2016年12月
クアラルンプール日本人学校
中村仁・市原史明

鳥取のみなさん、こんにちは。今年の冬の寒さはいかがですか？ ここマレーシアは「夏」しかありません（正確には雨季と乾季です）。だから、年中半袖で過ごしますし、年中クーラーがついています（効きすぎていることが多いのが困りごとです）。

先日の鳥取県での地震において、ご苦勞をされている方々が多いと思います。心よりお見舞い申し上げます。一日も早く、元通りの生活が送れますように祈っています。

今回は、鳥取から5000km以上離れているマレーシアのクアラルンプールで、どれだけ日本を感じられるかという

遠い？ 近い？ マレーシア

ことをお伝えします。私たちは、遠い海外での生活を思い浮かべながら、4月に日本を発ちました。しかし、**想像以上に日本のものが手に入る**ことに驚きでした。前号でお伝えしたように、日本人学校の児童生徒の多くは、保護者の方の海外赴任に伴って転勤してきています。800人を超える児童生徒の保護者の方の多くは、日本の企業の海外支店などで勤めておられることとなります。

私たちの生活に身近だったものも、クアラルンプールで目にすることもあります。例えば…



ダイソーは、よく利用しますが「RM5.30 ショップ」となっています。RMとはリンギットというマレーシアのお金の単位です。今のレート（お金の換算）で137円くらいです。日本と同じものが売っていますが、日本より割高です。

ユニクロはこちらでも人気で、世界的に有名なブランドショップと隣り合わせでショッピングモールに出店しています。

イオンもほとんどのショッピングモールにあります。「イオンモール」と呼ばれるショッピングモールを歩くと、日本にいるみたいな感覚にもなります。

食べ物も日本を感じるものがたくさん！



吉野家やはなまるうどんといった日本でよく見るようなお店があるだけでなく、東京で有名な「麺屋武蔵」や、京都で有名なパフェのお店「辻利」もマレーシアで食べられます。さらに、鳥取にもお店があるラーメン屋「ばりうまラーメン」もマレーシアに出店しています。

日本にある中華料理屋、フレンチレストランのような感じの日本食レストランもたくさんあります。日本食が大好きなマレー人はたくさんいます。



これは、和食レストラン「まいう」のメニューです。やはり人気メニューは寿司です。たくさんのお寿司屋さんがクアラルンプールにはあります。これは食べ放題、飲み放題のメニューですが、大人と子どもの区別をどこでしているかに注目してください。なんと、身長 140cm を境に、値段が変わっています！こういったところで、「あ、日本ではないんだな」と感じることもあります。

鳥取県がクアラルンプールにやってきましたっ！

11月に、なんとクアラルンプールで「鳥取物産・観光展」が開催されました！場所はクアラルンプールの中心、Suria KLCC というモールにある ISETAN (これも日本のデパートです) でした。

鳥取を離れて半年以上経ちましたが、見るものすべてに懐かしく思いながら、「ここはマレーシアだよな?!」と自問自答するような不思議な感覚でした。日本フェアのようなものはよく目にしたのですが、「鳥取」と名のついたものに出会えるとは思いませんでした。

鳥取県からお越しになっている担当の方にお話を伺いました。この鳥取フェアは3年目だそうです。ぜひ来年も!という気持ちを込めて、たくさん買わせていただきました。売り場の方は現地の方がほとんどで、最終日ということもあり、たくさんすすめられました。英語で「このお菓子おいしいんだから、買うといいわよ!」と言われて、「ああ、やっぱりマレーシアだった」と実感しました。



クアラルンプールのランドマーク、ツインタワーの下にモールがあります。



懐かしいものがたくさん...! 現地の方も購入されていました。



映像で鳥取県の魅力を紹介していました。コナンと鬼太郎に同時に会えるのは、鳥取でも難しいかも?!

